**特集号の論文募集**

**『電磁界解析などの大規模数値計算技術』特集**

**Special Issue on Large-scale Numerical Computing Technology for Electromagnetic Field Analysis**

論文誌B（電力・エネルギー部門誌）では2019年11月号に「電磁界解析などの大規模数値計算技術」特集を企画しています。

電磁界の数値解析は、電気機器などの設計の効率化を行うために不可欠な技術となっております。また，近年のコンピュータの著しい性能向上と低価格化により、より現実的なシミュレーションが可能となっており大規模計算の必要性が高まってきております。

電磁界の対象は積層構造を持つものなどモデル化する段階において大規模となるものが多く、最近ではエネルギー効率向上のために磁性体を模擬するためにヒステリシスや異常渦電流損を正確にモデル化することが求められております。従って，より高精度に数値解析を行うためにはこれらの技術を取り入れた大規模計算が必要でになっております。更に，この大規模計算と最適化技術を組み合わせた現実的な設計が望まれ，また，積層構造や多重巻き構造の材料を均質化することで計算時間の短縮を図りながら高精度に計算する方法が反復計算を繰り返す最適設計を行う上で有効です。

そこで，本特集号では，電磁界解析を高精度に行うための磁性体などのモデル化を含めた大規模計算技術、およびそれに関連した技術に関連する論文を広く募集いたします。

キーワード ： 電界解析，磁界解析，流体解析，熱伝導解析，インラッシュ電流解析，電磁波解析，騒音解析，応力解析，耐震解析，連成解析，大規模・高速・高精度化，設計の最適化

掲載号 ：2019年11月号

投稿締切 ：2019年1月22日(火)

投稿方法：投稿は，電子投稿・査読システムで受け付けます。

電子投稿・査読システム（https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi）の「論文投稿画面」で特集テーマ「電磁界解析などの大規模数値計算技術」を選択してください。

問合せ先：電磁界解析の高精度化技術調査専門委員会

委員長　池田 文昭

E-mail：ikeda( )photon-cae.co.jp

※メール送信の際，( )→@に修正ください。